

「しんぶん赤旗」をお読みください

●日刊紙 月3497円 1部130円 16ページ(電子版同額)
●日曜版 月930円 1部240円 タブloid判36ページ
お申し込みは、お近くの党事務所、党員、または党中央委員会へ
・党中央委員会 ☎03(3403)6111 メールアドレスinfo@jcp.or.jp

しんぶん 赤旗

参院選
特別号外

2019年 7月16日 火曜日
(令和元年)
発行所 日本共産党中央委員会
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7

「赤旗」公式 facebook アカウント 赤旗 PR、twitter アカウント @akahata_PR ■ファクス 中央委員会 03(5474)8358 赤旗編集局 03(3350)1904 ■https://www.jcp.or.jp/

比例は
共産党

倉林、当落線上の大接戦 自民を攻め抜き比例第1党で



紙智子 候補

比例7氏
全速力



梅村 さえこ 候補



小池 晃 候補



井上 さとし 候補



山下 よしき 候補



仁比 そうへい 候補



声援にこたえる(右から)倉林、志位、井上の各氏—15日、京都市左京区



志位委員長の訴えを聞く人々—15日、京都市左京区

志位委員長が熱く訴え

京都

参院選投票日(21日)前の連休最後の日となった15日、日本共産党の志位和夫委員長は、当落線上の大接戦となっている京都選挙区(改選数2)の倉林明子候補の必勝のために京都市内3カ所を駆け巡り、「自民党を攻めに攻め抜いて比例第1党を京都で実現し、倉林勝利を」と熱く訴えました。小池晃書記局長は神奈川県内3カ所で比例での党躍進、神奈川選挙区(改選数4)あさか由香候補の必勝を訴え、全国の支部、後援会に対話・支持拡大で奮闘しました。

憲法にしっかりと自衛隊を明記すると公約に掲げていると語っていることを指摘。「もしも自民、公明と補完勢力が、3分の2(議席)を維持することにすれば、憲法改正の発議に向けて暴走する大きな危険があります」と強調し、「何としてもこの野望を止めなくてはなりません。止める一番確かな力は、日本共産党の躍進です」と力を込めました。

選挙戦での党首討論を通じて、憲法9条改定の真の狙いが浮き彫りになったと指摘。トランプ米大統領が、「もし日本が攻撃されれば、私は日本を攻撃するにたがう。しかし、米国が攻撃されても日本はたがう必要がない。(日米安保条約を)変えなければいけません」と語り、安倍首相も著書で「軍事同盟とは『血の同盟』。自衛隊は、アメリカが攻撃されたときに血を流すことはない」とのべ、「(日米安保体制を)完全な双務性にしていくと主張していることを指摘しました。

その上で党首討論で安倍首相が、米軍を「血を流す」で守ることは、現憲法下ではできないと語ったことに触れて志位氏は、「語るに落ちたとはこのことで、全世界に展開している米軍が戦争状態に入ったと



「視覚障害者の願い届ける共産党ゼビ」

埼玉・川口

「伊藤氏は前回の参院選で次点だった。今度こそ国会に送ってほしい」共産党は障害者の願いを届けてくれると訴え、ほとんどの人が「いいよ」と支持を約束してくれました。日本では障害者差別解消法ができたものの「障害者福祉はまだまだ遅れている」と憤る高井さんは話します。「視覚障害のある人の中には、あまり外に出られず、選挙に行ったことがないという人もいます。そういう人こそ選挙に行ってもらいたい。またまた支持を届けたい」